

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	基礎柔道整復学・概論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時間	前期	教室名	第2校舎201
担当教員	仲村剛・福士暁也・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師の社会的役割や位置づけを学びます。						
《成績評価の方法と基準》						
試験評価:100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
柔道整復師について、歴史的背景も含めて深い理解が必要です。教科書を参考にするとともに、実際に運営している整骨院に出向いたり、見学に行くことも有意義です。キャリアセンターでパンフレットを参照することも有効です。						
《履修に当たっての留意点》						
自身が目指す柔道整復師のことをよく知り、社会医療に寄与できる医療人となりましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の仕事を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的役割を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的役割を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション③			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の業務範囲を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション④			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の業務範囲を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション⑤			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の業務範囲を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション⑥		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	整骨院の社会的役割を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	整骨院の社会的役割		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	整骨院の社会的役割を理解する。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	整骨院の社会的役割		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な知識を確認し学ぶ。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師になるための準備		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な知識を確認し学ぶ。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師になるための準備		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な技術を学ぶ。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師になるための準備		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な技術を学ぶ。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師になるための準備		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な知識を確認し、自身の理解度が把握できる。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師に必要な知識		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師になるために必要な知識を確認し、自身の理解度が把握できる。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	柔道整復師に必要な知識		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の社会的意義と必要なスキルが理解できる。	柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集)その他配布資料	教科書を確認する。クラスメートとディスカッションすることも有意義です。医療の現状を知るために、新聞の購読も有効です。
		各コマにおける授業予定	全講義のまとめ、復習		